ご勇退・惜別の情限りなし

前学校長
古松彰先生
○昭和57年4月東京都立蒲田高等学校長としてご着任。
○昭和60年3月ご勇退。
○ご在任中、東京都高等学校「校長会」会長。
○全国高等学校家庭科クラブ会長。
○文部大臣による教育功労者表彰を受く。
○青葉会名誉会長。

前教頭
菊池康夫先生
○昭和57年4月東京都立大島高等学校教頭よりご着任。
○昭和60年3月ご勇退。
○ご在任中東京都定時制教頭会管理運営の掌に当る。
○青葉会名誉副会長

前英語科担当
石関力太郎先生
○昭和38年4月東京都立墨田工業高等学校よりご着任。
○昭和60年3月ご勇退。
○ご在任中東京都高等学校定時制英語研究会副部長。
○東京都教育功労賞受賞。
○青葉会顧問

発行所
東京都立三田高等学校
青葉会
（同窓会）
港区三田1丁目4番46号
電話（453）1991㈹

学校長・古松彰先生 〝恩賜の銀杯〟に輝く

昭和57年より本校校長としてご就任以来青葉会名誉会長としてご活躍下さいました古松先生は、今回栄ある文部大臣による教育者表彰の誉に浴されました。

皆さんご承知の通り、先生は資性明敏にして果断、公正無私にして温情に篤く、至誠一貫し積極的で、誠実な人柄で教育に情熱を傾注、すぐれた識見と指導力をもってひたすら教育の道に精励されました。また、教職員、父兄生徒の信望を一身に集めておられました。

このご栄誉こそが今日のご栄誉の受賞となられ、青葉会一同の心からなる祝福を申し上げる次第です。

教育目標である「健康で、知と共に、この得難い勲章の誇を高め、情操を豊かに、積受賞者を母校の先生より得たことを大いなる誇りと感謝致し居ります。

お別れに当って

名誉会長
学校長　古松彰

着任のご挨拶を申し上げてもう三年が経過し、愈々この三月で三田高校を去ることになりました。在任中青葉会の皆さんにはひとかたならぬお世話になりました。厚くお礼申し上げます。

年一回の総会には気持ちよく寄せていただき、心からくつろげる会合でした。人一倍苦労なさった皆さんのお集まりとて何から何まで教えられること多く感謝しております。

これからも末永く共にはげまし合い、助け合って母校の繁栄のためにも今日同様ご尽力下さることをお願いします。

なお私在任中に若葉会同様青葉会の事務所を母校の一隅に設定できましたことを喜んでおります。どうか、十二分にご活用いただいて益々のご発展を祈念して止みません。

お礼のことば

名誉副会長
名誉教頭
菊池康夫

早いもので本校に転任してきて三年が経過しました。

この間昨年の三月には中村十成先生がご退職され、また中途ではありましたが十二月に、本校の専任及び講師を四十年間も勤められた高橋百合子先生も七十三歳で健康上の理由でご退職されました。

今回、都の定年制施行により本校の最長老、生き字引ともいわれた石関力太郎先生（校勤続二十三年）と共に私も学校長古松彰先生も一緒に本校を去る事になりました。

私の教職歴三十六年、この間数校を転任してまいりましたが、最後の三ヶ年をこの三田高校で過ごさせていただいたことは終世忘れられない感激でございます。

でも、この三年間にお前が三田高校に残したものは何かと問われますと誠にお恥ずかしいことですが、「これがある」といえるような事跡は何もありません。唯々諸先輩の残された三田高校らしい校風伝統を少しでも傷つけることなく継承し続けられたということに尽きると思います。

学校という特異な社会環境というものは、教師や生徒によってのみ存続するものではないということを、この頃つくづくと感じております。生徒は三年（定時制は四年）たてば卒業していってしまいます。昔のように先輩、後輩という縦のつながりがうすれ、生徒同志の切磋琢磨の風潮や機会も失われてしまいました。教師も徐々に転任異動のテンポも早まってきているようです。その時果して何が「良き伝統・校風」の伝承者となり得るかというと甚だ心もとないものがあります。このときに大きな支えになるものが同窓会とよばれる先輩の方々の活動組織だと考えます。現在の生徒にとって一番大きな指標は諸先輩の足跡だと思います。

立派な学校には全定ともに立派な同窓会が存続しています。特に定時制の青葉会はここ数年、石田会長という人を得、また石関先生の献身的なご努力により着々とその地歩を固めつつあります。

昨年は故北原三代子先生のご遺志を継ぎ〝北原奨励基金〟も設立されました。また来年度から全日制の理解も得、校内の一室に青葉会事務所（仮称）開設の見込みもたちました。強いていえば、この一隅を確保したことぐらいが私のなし得た唯一つの青葉会への報恩といえるかもしれません。存分にご活用願います。

大変未熟な私を三年間、陰ながら支えて下さった青葉会役員の方々のご協力に対し、心からお礼を申し上げ、今後とも青葉会の益々のご発展をお祈りして退任のご挨拶といたします。

三先生のご勇退に当って

会長　石田弘

名誉会長古松彰先生、副会長菊池康夫先生、顧問石関力太郎先生の三先生が今度ご勇退なさいます私達のこの青葉会発展のために精魂を傾けご尽力下さいました先生がたを失なうことは残念であります。

ご在任中毎年、総会へのご出席はもとより、私達が念願して止まなかった青葉会事務局兼連絡所を母校の殿堂の一隅に設定していただいたのも皆さんご承知の通りです。この様に心から喜んで下さいました先生がたどうも有難とう御座いました。

これからも末永くご指導賜わりますようお願い申上げます。

最後に先生がたのご健康で御座います。また再々持つ学校での役員会等々にも心ご多幸を祈念してお別れの言葉にかえさせていただきます。